令和６年度 第１回
（令和７年２月６日）

北広島市小学校給食運営委員会
北広島市中学校給食運営委員会

議　　案　　書

北広島市教育委員会

教育部学校給食センター

次　第

１　開　　会

２　教育部長あいさつ

３　自己紹介

４　役員の選出

５　議長あいさつ

６　議案等

（１）議案第１号　令和６年度 学校給食の運営等について

（２）議案第２号　令和７年度 学校給食にかかる予算等について

７　閉会の言葉

役 員 の 選 出

北広島市学校給食センター等設置条例施行規則に基づき、下記役員の選出を行う。

【北広島市学校給食センター等設置条例施行規則】

第３条　運営委員会は、委員の互選により次の役員を選出する。

(1)　委 員 長　　１名

(2)　副委員長　　１名

２　委員長は、会務を総理し議長となる。

３　副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代行する。

記

小学校給食運営委員会

役　職　名	氏　　名
委員長	
副委員長	

中学校給食運営委員会

役　職　名	氏　　名
委員長	
副委員長	

議案第1号　令和6年度 学校給食の運営等について

1　はじめに

令和４年７月から建設工事が始まった防災食育センターは令和６年６月に完成しました。

７月８日にはオープニングセレモニーを開催、７月下旬には旧センターからの移転作業を行いました。

夏休み期間内に調理や配送の諸準備を行い、２学期（８月２７日）から防災食育センターにおいて小学校給食の提供を開始しました。

移転に伴い、食器や食缶はもちろん、調理工程や配送ルートなども大きく変わりましたが、これまで同様、安全安心な学校給食の提供を行うべく、学校をはじめ関係機関と連携・協力のもと、安全安心な学校給食の提供及び食育の推進に取り組みました。

中学校給食調理場

令和６年９月４日 防災食育センターにて
炊き出し等機能検証訓練を実施

2　安全安心な学校給食の提供

学校給食の献立は文部科学省が定める栄養価はもちろんのこと、季節や学校行事等も踏まえ、４名（小学校・中学校 各２名）の栄養教諭が作成、市の栄養士４名とともに調理管理にあたっております。

主食は、ご飯は週３回、パン１回、麺１回を基本とし、食材は地元産食材を計画的に使用するなど、鮮度や品質、産地などを勘案して選定を行っております。

11 月からは防災食育センターにおいて学校給食の試食を開始

3　防災給食の実施

９月の防災月間を踏まえ、児童生徒の防災意識の向上や災害への備えを図るため、令和６年９月４日（水）市内小学校ではシェイクアウト訓練や避難訓練を実施しました。

学校給食センターはこれらの取組と連携を図り、避難所での生活を想定した「防災給食」を実施、小学校では成形機で成形・包装されたおにぎりや、備蓄用の乾燥味噌や乾燥野菜などを活用した、防災みそ汁などを提供しました。

また、同日、防災食育センターでは炊き出し訓練や支援物資の受入れ訓練などの「炊き出し等機能検証訓練」を実施しました。

９月１２日（木）市内中学校では、地震によって断水となり、手洗いや食器の洗浄が困難となる状況を想定し、ビニール袋を使って自分でおにぎりを握る「セルフおにぎり」を防災給食として実施しました。

おにぎり成形機で成形されたおにぎり

生徒自身がおにぎりを握った中学校の防災給食

小学校で提供した防災給食

個包装されたおにぎりを開ける様子

献　立

- おにぎり
- 防災みそ汁
- 肉じゃが
- 冷凍みかん
- クラッカー
- 牛乳

4　食育の推進について

学校給食の献立作成・調理管理を行う栄養教諭は、市内の小中学校において、健全な食生活や食べることの大切さなどを学ぶ、食育の授業に取り組んでいます。

また、防災食育センターでは、自治会・町内会の施設見学や小学生の社会見学の受入れに加え、児童や保護者を対象にした探検ツアーなどを開催するなど、防災食育センターの機能を活用した食育の推進に取り組んでいます。

双葉小学校で食育の事業を行う広葉中学校の栄養教諭
（写真は双葉小 HP から引用）

防災食育センターを見学する児童達

冬休みに開催した防災食育センター探検ツアー

２階防災食育ホールにて調理の疑似体験

大型調理機器を使用してジャガイモを調理

令和6年12月26日（木）に開催した防災食育センター探検ツアーでは、児童12名と保護者5名　計17名が参加してくれました。
令和7年2月27日（木）には新小学校1年生になるお子さんと保護者を対象に給食の体験会を開催します。

もうすぐ1年生♪

親子でわくわく給食体験

小学校入学前に学校給食を知ってもらうため、調理風景の見学と給食の試食を行います。親子で参加してみませんか。

献立

- ご飯
- 野菜のみそ汁
- 手作り照り焼きハンバーグ
- キュウリとコーンのサラダ
- 牛乳

＊アレルギー対応はしません。詳しい食材を知りたい方は、問い合わせてください。

2月27日木 10時～12時

防災食育センター（大曲2-1）

＊駐車場があります。

対象　4月に新小学1年になる子と保護者
内容　防災食育センターの見学、学校給食の説明と試食
定員　20組（応募多数の場合は抽選）
＊応募の結果については、2月20日㈭までに電子メールで連絡します。
参加料　1人289円（給食の試食代）
＊支払いは現金のみです。お釣りがないように用意してください。
持ち物　エプロン・三角巾（子どものみ）、飲み物
申込方法　2月18日までに、二次元コードから申し込み
＊当日、報道機関や広報の取材が入る場合があります。

問合せ　学校給食センター（☎802-5237）

広報きたひろしま２月１日号

5　地産地消の推進について

北広島市の学校給食は、パインなど一部の食材を除き「地元産」「北海道産」「国内産」を基本に使用しています。

お米は北広島産の「ななつぼし」を使用するとともに、北広島産の「有機にんじん」や「豚肉」を使用するなど地産地消の推進に努めています。

７月には道央農業協同組合ブロッコリー生産部会様から、道央産のブロッコリー１３０キロ、１１月には道央農業協同組合様から、道産米「う米蔵」３８０キロをご寄贈いただき小中学校に提供を行いました。

引き続き関係機関と連携を進め、地元産食材の積極的な活用と安全安心な学校給食の提供に取り組みます。

小学校で掲示されたブロッコリーの掲示資料

市長室で行われた「う米蔵」の寄贈式

6　学校・関係機関との推進について

昨年度に引き続き、西部中学校で収穫された「かぼちゃ（雪化粧）」をご寄贈いただき「揚げかぼちゃと豚肉のごまがらめ」として中学校給食で提供しました。

9月15日総合体育館で開催された「元気フェスティバル in　きたひろしま 2024」に参加しました。
学校給食用の食器や食缶、調理器具、炊飯釜とともに、防災食育センターの写真パネルなどを掲示しました。

元気フェスティバル

１２月２３日には、株式会社日本ハム様からシャウエッセン約１１，０００本をご寄贈いただき「シャウエッセンカレー」として小中学校給食で提供しました。

大曲東小学校には北海道日本ハムファイターズのマスコット BB が来校、ニュース番組でも取り上げられました

令和７年１月２９日には西の里ファミリー体育館での避難所開設・運営訓練において炊き出し訓練を実施。防災食育センター内で「おにぎり」の調理・仕分け作業を実施し会場へ搬送、炊き出しの説明の後、見学者に配布を行いました。

議案第２号　令和７年度　学校給食にかかる予算等について

１　学校給食センター関係予算（当初予算）

単位：千円

令和７年度	736,869
令和６年度	973,273
比　較	▲ 236,404

【予算要求の概要】

防災食育センター建設工事・旧センター解体撤去の終了に伴う事業費の減

防災食育センター稼働に伴う、燃料費・光熱水費等の増も勘案

２　賄材料費（児童生徒及び教職員等に係る給食提供における食材購入費）

単位：千円

	令和７年度	令和６年度	比　較
小学校給食 賄材料費	162,428	166,118	▲ 3,690
中学校給食 賄材料費	105,439	110,446	▲ 5,007

【予算要求の概要】

児童生徒の微減を勘案し積算

３　令和７年度の学校給食費について

食料やエネルギー等の物価高騰の長期化を踏まえ、子育て世帯への支援策として学校給食費の値上げなど、保護者の負担を増やすことがないよう、上記の当初予算額とは別に令和６年度予算において、国の重点支援地方交付金の一部を活用し、給食の食材費（賄材料費）に補填することを計画しております。

このことから、令和７年第１回定例会に補正予算案として食材費32,594千円（小学校19,925千円、中学校12,669千円）を提出する予定です。

次ページに補足資料あり

補足資料

令和7年度の学校給食費について

北広島市（学校給食センター）は、これまでも食材費をはじめとする物価高騰に対応するため、献立設定の工夫をはじめ、令和４年度から国の支援制度を活用し食材費に対し、市の一般会計から公費補填を実施することにより、学校給食費を改定することなく学校給食の提供に努めてまいりました。

令和７年度におきましても、引き続き保護者の皆様の経済負担の軽減を図るため、国の重点支援地方交付金を活用し、学校給食費における食材費（賄材料費）の増額補正を計画します。

1. 賄材料費（食材費）の増額補正

概算事業費　３２，５９４千円（小学校 19,925 千円、中学校 12,669 千円）

⑴ 児童生徒等の1食あたりの給食費単価など

区　分		現行の１食単価	※物価上昇率	実際にかかる１食単価（試算）	公費補填額
小学校	小１・小２	２８３円	１４％	３２３円	４０円
	小３・小４	２８６円		３２６円	
	小５・小６	２８９円		３３０円	４１円
中学校	全学年	３４２円		３９０円	４８円

※物価上昇率は、国が示す消費者物価指数を勘案し算出したものです。

2. 試食にかかる給食費単価の改定

防災食育センターでの施設見学や保護者・教育実習生等が学校で食べる「試食」については、国の支援制度の対象外であることから、試食にかかる給食費単価についても、国が示す消費者物価指数を勘案し以下のとおり改定を計画します。

区　分		現行の１食単価	物価上昇率	改定後の１食単価（案）	改定額
小学校	試食	２８９円	１４％	３３０円	４１円
中学校	試食	３４２円		３９０円	４８円